

地域を変える力がここに 地域おこし協力隊が始動します

人口減少や高齢化などの進行が著しい地方で、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、定住・定着を図り、地域力の維持・強化を目的とした国の制度である「地域おこし協力隊」。本市では、2月から4月に隊員を公募し、6月18日に5人の地域おこし協力隊員が山本市長から委嘱を受けました。市長は「たくさんの可能性を秘めた取り組みです。地元の皆さんと一緒に盛り上げていきましょう」と隊員を激励。赤城南麓地域の魅力を内外に発信すべく、今月から本格的に活動を開始しています。



山本市長と意見交換する隊員たち



新藤 裕登さん／埼玉県春日部市



曾根田 高輝さん／神奈川県大磯町



落合 宏美さん／東京都新宿区



林 利和さん／東京都世田谷区



伊藤 武さん／埼玉県さいたま市



赤城南麓の美しさを内外へ

「にほんの里100選」にも選ばれた粕川町室沢の棚田は私たちの宝です。協力隊の皆さんにも棚田を含め赤城南麓の良さを知ってもらい、どんどん内外にPRしてもらえたらと思います。
室沢地区棚田保全実行委員会会長
新井 重男さん

定住をサポートします

地域おこし協力隊の皆さんには、それぞれにチャレンジしたいことがあると思います。私たちは、それに関してサポート役として協力します。一緒に赤城南麓はじめ前橋の価値を高めたいですね。

移住コンシェルジュ
鈴木 正知さん



「赤城南麓のいいところ、どんどん発信していきます」

「農作物を荒らす有害鳥獣。駆除と活用を輪を広げたい」

「海外からの観光客にも喜ばれるおもてなしを目指します」

「バイク好きが集まるカフェをやってみたい！」

「赤城南麓の豊かな食材で、オリジナルのメニュー作りに挑戦！」



間生活課
☎027-8998-6510

春は桜やツツジ、夏は爽やかな涼風、秋には鮮やかな紅葉、そして、静寂の冬。さまざまな表情を持ち、私たちのシンボルでもある赤城山。麓に広がる田園風景と、それらがもたらす豊かな恵みや生活文化。それは前橋に住む私たちの宝です。
こうした魅力を自らの手で、そして地域一体となって高め、内外に広めたい。
そんな気持ちで前橋に移り住む5人が、この夏、赤城南麓に新たな風を吹かせます。